



開校35周年

三小だより



令和6年12月3日 発行

<12月号>

江戸川区立南葛西第三小学校

校長 佐久間 貴広

自分たちで活動をつくりあげる

今年度、本校は開校35周年を迎えました。「10」の大きな節目の年ではないため、「開校35周年記念集会(10/3)」、航空写真撮影(10/22)のみでしたが、今回の開校記念行事は、「子供たちで活動をつくりあげる」ことを意識して取り組みました。

今年度、本校は校内研究として「学級会」を研究領域として取り組んでいます。小学校時代に「お楽しみ会」や「ドッジボール大会」などの経験をされた記憶がある方もいると思いますが、まさにこうした「自分たちで取り組むことを、自分たちで考え、自分たちで話し合って決め、自分たちで取り組む」活動が学級会です。学級会自体に教科書はなく、何をしなくてはならないという決まりはないため、時間や施設、お金、人権などの「自治的範囲」を超えなければ、自分たちで活動を決めることができるところが、他の教科とは大きく違っています。

年度当初に学級会のオリエンテーションをし、多いクラスでは15回近い学級会を経験してきています。「お楽しみ会」をするにしても、教師主導で行えば準備も含めてサポートして万全に行わせ、当日もスムーズに進められます。しかし、計画・準備・当日の進行も含めて全て自分たちで行います。準備や想定が十分でなかったがために計画していたことが全て行えずに終わることもありますが、それもまた経験です。「なすことによって学ぶ」という方法原理が学級会の基本であり、自分たちで考え、経験し、つくりあげた活動には、単に集会を成功させること以上の学びがあります。

4月からのこうした積み重ねがあったからこそ、この35周年の活動は、「子供たちで活動をつくりあげる」ことを大事にしてきました。航空写真のデザインは、代表委員会が中心となり、各クラスからデザインを募集し、それを基に拡大代表委員会(4年生以上の代表委員で行う通常の代表委員会に、各委員会の委員長も参加して行う代表委員会)で「あいねこ」「35」「2024」をデザインすることに決めました。

また、開校35周年記念集会も、代表委員会が中心となり、「三小の歴史(劇)」「クイズ」「航空写真デザイン発表」と、プログラムも考えて行い、楽しい集会となり、35回目の誕生日を盛り上げました。

そして、拡大代表委員会で35周年について話し合うと、『掲示委員会』は通常の季節の掲示だけでなく、35周年を祝った掲示物を作成する、『生活委員会』は、開校記念日の週はいつも以上の人数で朝のあいさつを呼び掛けて学校を元気にする、『放送委員会』は、開校記念日の一週間前からお昼の放送で「三小クイズ」を行う、『図書委員会』は、PTAより記念品として図書をいただけるということで、各クラスにアンケートの呼びかけと、本を寄贈いただいた後には、本を保管するブックトラックを装飾するといったように、35周年を盛り上げようと、たくさんの取組が挙がりました。自分たちで考え、準備し、実行する。こうした主体的な取組で、開校35周年の活動をつくりあげ、盛り上げられ、本当に素晴らしいですし、嬉しくもあります。これからも、こうした子供たちの主体性を大切にしながら、自分たちで活動をつくりあげていける子を目指していきます。



一人一人が輝いた 三小まなびピア

三小まなびピア委員会委員長

教諭 須貝 恒希

今年度で第3回を数える「三小まなびピア」は、「一人一人が最後までやり切る 最高のまなびピア」をスローガンに、学年それぞれが普段の学びを生かした学習発表を行いました。

本格的な練習が始まって2週間、子供たちは一回一回の練習に集中して取り組み、限られた時間の中で、最大限の演目を作り上げました。また、発表全体を通して、どのように学んできたかという「学び方」についての発表も多く見られました。結果だけでなく結果に至る過程を大切に、価値付けることが、子供たちの新たな学びにつながると確信しています。御参観いただきました保護者の皆様、誠にありがとうございました。



スケート教室

4年担任 本間 未卯

11月26日(火)に江戸川区スポーツランドにてスケート教室を行いました。多くの子供たちがスケートを初めて体験するという事で、靴の履き方や滑り方、止まり方など、スタッフの方に一から丁寧に教えていただきました。最初は立つことすら難しかった子供たちが、徐々に滑れるようになり、スケートを楽しんでいる子供たちの表情をたくさん見ることができました。最後の自由時間では、さらに上達を目指し、一人一人が自分のペースで練習している様子も見られました。

子供たちにとって大変貴重な体験ができました。これを機に、子供たちには自分から様々なことに挑戦し続けていってほしいと思います。



日光移動教室

6年2組 担任 佐藤 英美

木々が色づき始める中、6年生は日光移動教室へ行ってきました。日光彫りは初めて使う道具に苦戦する様子もありましたが、一本一本丁寧に彫りました。バスレクや学年レクは、係児童を中心にみんなで楽しみました。華厳の滝や戦場ヶ原ハイキングは、自然の偉大さを知りました。日光東照宮は、歴史の重みを感じました。これらのことは学校だけでは学べないことです。子供たちにとって、とても貴重な体験になったと思います。卒業まで、残り4か月。経験したことをこれからの生活に生かしてほしいと思います。

